

令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年9月末現在 速報値)

北見労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合	令和5年確定値			
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計	
全産業合計	3 (1)	245 (71)	248 (72)	5	261 (65)	266 (65)	-18	-6.8	100.0	5	441	446	
製造業		37 (10)	37 (10)	1	52 (10)	53 (10)	-16	-30.2	14.9	1	72	73	
内 訳	食料品	18 (7)	18 (7)	1	39 (9)	40 (9)	-22	-55.0	7.3	1	56	57	
	木材木製品	9 (1)	9 (1)		3 (1)	3 (1)	6	200.0	3.6		5	5	
	窯業・土石	1	1		2	2	-1	-50.0	0.4		2	2	
	金属・機械	4 (1)	4 (1)		4	4			1.6		4	4	
	その他	5 (1)	5 (1)		4	4	1	25.0	2.0		5	5	
鉱業		1	1				1	-	0.4		2	2	
建設業	1	26 (6)	27 (6)	2	22 (2)	24 (2)	3	12.5	10.9	2	34	36	
内 訳	土木工事業	1	16 (3)	17 (3)		9 (1)	9 (1)	8	88.9	6.9		10	10
	建築工事業		6 (3)	6 (3)	2	9 (1)	11 (1)	-5	-45.5	2.4	2	17	19
	木造建築業		2	2		3	3	-1	-33.3	0.8		6	6
	設備工事業		2	2		1	1	1	100.0	0.8		1	1
道路貨物運送業		14 (4)	14 (4)	1	16 (1)	17 (1)	-3	-17.6	5.6	1	26	27	
その他の運輸業		6 (3)	6 (3)		5 (3)	5 (3)	1	20.0	2.4		6	6	
陸上貨物取扱業					2	2	-2	-100.0			2	2	
港湾運送業								-					
林業		7 (2)	7 (2)		12 (2)	12 (2)	-5	-41.7	2.8		16	16	
漁業		12 (2)	12 (2)		10 (2)	10 (2)	2	20.0	4.8		21	21	
商業	1 (1)	37 (19)	38 (20)		31 (16)	31 (16)	7	22.6	15.3		51	51	
清掃・と畜業		7 (4)	7 (4)		16 (7)	16 (7)	-9	-56.3	2.8		17	17	
上記以外の事業	1	98 (21)	99 (21)	1	95 (22)	96 (22)	3	3.1	39.9	1	194	195	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したもので、[]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。
 本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。
 本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

○建設工事追い込み期労働災害防止運動

10月1日から12月31日まで。 建設安全週間10月25日から10月31日まで。
 北海道における建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあります。
 本年は、北海道内での死亡者数が大幅に増加していることを受け、「建設事業者及び現場で働く皆さんへ」と題した北海道労働局からのメッセージ及びメッセージ動画を作成し、公開しております。



○2025年1月1日から、労働安全衛生関係の次の手続について電子申請が原則義務化されます

労働者死傷病報告、総括安全衛生管理者・安全管理者・衛生管理者・産業医の選任報告、定期健康診断結果報告、心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告、有害な業務に係る歯科健康診断結果報告、有機溶剤等健康診断結果報告、じん肺健康管理実施状況報告
 義務化されるもの以外にも、特定化学物質など各種特殊健康診断結果報告、特定元方事業者の事業開始報告など、多くの届出等が電子申請可能です。

(厚生労働省ホームページ：労働局・労働基準監督署への申請・届出はオンラインをご活用ください)



令和6年 死亡労働災害発生状況

北見労働基準監督署

件数	発生月 時間帯	事業の 種類	職種	災害の種類	災害発生状況の概要
				起因物	
1	1月 11時台	その他の事業	作業員	交通事故 (その他)	被災者は、用船に出した作業船(総トン数5t未満、定員5名、船外機付)の船長として、他社(他署管轄)の2名を乗せて航行中、後方から作業船が波を受けて転覆し、被災者と乗船者1名は漂流していたところを救助されたが死亡したものの。他の乗船者1名は自力で上陸した。3名とも救命胴衣を着用していた。
				作業船	
2	2月 16時台	商業	その他職種	転倒	被災者は、徒歩でフリーペーパーを戸別配布していたところ、凍結面で転倒し、頭部を打ったもの。
				その他の環境等	
3	6月 9時台	土木工事業	潜水士	その他	被災者は、岸壁付近の海底に落ちた鋼材を移動式クレーンで引き上げる作業のため、フーカー式潜水により水深1~3mの海中で玉掛け中に意識を失い、同僚に救助されたが死亡したものの。
				起因物なし	

脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

おすすめ安全衛生情報

	名称、URL、QRコード	
1	<p>「北海道労働局ホームページの労働災害統計」について</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/newsai gai.html</p>	
2	<p>北海道労働局 安全衛生関係情報</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei.html</p>	
3	<p>労働局・労働基準監督署への申請・届出はオンラインをご利用ください</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/denshishinsei.html</p>	
4	<p>職場における化学物質対策について</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzeneisei03.html</p>	
5	<p>トラックでの荷役作業時における安全対策が強化されます。</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/content/contents/001531249.pdf</p>	
6	<p>石綿総合情報ポータルサイト</p> <p>https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/</p>	
7	<p>転倒予防・腰痛予防の取組</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html</p>	
8	<p>はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/170322-1.pdf</p>	
9	<p>高齢労働者の安全衛生対策について</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html</p>	
10	<p>職場のあんぜんサイト</p> <p>https://anzeninfo.mhlw.go.jp/</p>	